

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載日
第2章					
8	(3) 核膜 1行目	核は、 <b>内膜と外膜</b> からなる脂質二重層によって包まれる。	核は、 <b>細胞膜と同様の</b> 脂質二重層からなる <b>核膜</b> によって包まれる。		2022/9/30
9	(1) 単純拡散 1行目	…濃度勾配に従って物質が入ってくることを <b>（浸透）</b> をいう。	…濃度勾配に従って物質が入ってくることをいう。		2022/9/30
12	3) 減数分裂 4行目	…各相同染色体は <b>対合して</b> …	…各相同染色体が <b>対合して</b> …		2022/9/30
14	II 組織 6行目	…上皮組織、 <b>結合組織（支持組織）</b> 、筋組織、…	…上皮組織、支持組織、筋組織、…		2022/9/30
18	(1) 硝子軟骨 2行目	…質（軟骨基質）のなかに埋まっているものである。…	…質（軟骨基質）のなかに <b>軟骨細胞</b> が埋まっているものである。…		2022/9/30
22	(4) 造血組織 3行目	…骨髄で造血が始まるのは胎生 <b>2～3</b> カ月ごろである。…	…骨髄で造血が始まるのは胎生 <b>4～5</b> カ月ごろである。…		2022/9/30
第3章					
31	最終行	…表層の <b>緻密質と深層の海綿質</b> からなる骨質と、内部の骨髄からなる。	…表層の骨質と、内部の骨髄からなる。		2022/9/30
33	4 骨の連結 1) - (1) 1～2行目	…一般に関節とよばれる連結は、 <b>狭義の関節</b> である。…	…一般に関節とよばれる連結は、 <b>滑膜性の連結</b> のことをいう。…		2022/9/30
36	図3-3		※1参照		2022/9/30
37	図3-4		※2参照		2022/9/30
37	4) 泉門 1行目	…会合する部分では広い結合組織…	…会合する部分では、 <b>広い結合組織</b> …		2022/9/30
38	図3-7		※3参照		2022/9/30
39	上から2行目	…泉門は <b>出生時には閉鎖していないが</b> 、	…泉門は <b>出生後</b> 、		2022/9/30
39	(1) 前頭骨 1行目	前頭骨は、 <b>額</b> と左右の眼窩の…	前頭骨は、 <b>前頭部</b> と左右の眼窩の…		2022/9/30
42	図3-11		※4参照		2022/9/30
42	5) 顎関節 1行目	顎関節は、下顎骨の <b>下顎頭</b> と…	顎関節は、下顎骨の <b>関節突起</b> と…		2022/9/30
47	(4) 隆椎 1～2行目	…隆椎とよばれる。 <b>この棘突起は、頭を前に倒したとき、体表からも触知できる。椎骨を数えるときの…</b>	…隆椎とよばれる。 <b>隆椎</b> の棘突起は、頭を前に倒したとき、体表から触知できる <b>最も上位の棘突起であり、椎骨を数えるときの…</b>		2022/9/30
第4章					
63	(1) 筋膜と筋間中隔 3行目	こっ <b>か</b> く	こっ <b>か</b> ん	骨間のルビ訂正	2022/9/30
76	(3) 肩甲挙筋 2行目	…胸鎖乳突筋の後ろにつ <b>く</b> られる。…	…胸鎖乳突筋の後ろに <b>あ</b> る。…		2022/9/30
第5章					
87	1 血管の構造 2～4行目	…その下にある結合組織から、中膜は <b>輪走する</b> 平滑筋線維や弾性線維から、外膜は <b>膠原線維を主とする結合組織の層</b> からなる。…	…その下にある結合組織から <b>なる</b> 。中膜は <b>主として</b> 平滑筋線維や弾性線維から <b>なる</b> 。外膜は <b>主として</b> 膠原線維からなる。…		2022/9/30
88	2) 静脈 7～8行目	…そこで静脈の内腔には、内膜がポケット状のヒダをつくり、 <b>血液の逆流防止のための静脈弁</b> をつくる。	…そこで静脈の内腔には、 <b>血液の逆流防止のため</b> 、内膜がポケット状のヒダ <b>である静脈弁</b> をつくる。		2022/9/30
95	下から5行目	…間には動脈弁 <b>があり</b> 、…	…間には動脈弁 <b>がある</b> 。…		2022/9/30
95	最終行	本文末（…動脈口を閉じることで逆流を防ぐ。の後）に1文追加	<b>半月弁と上行大動脈の壁の間のポケット状のくぼみを大動脈洞</b> という。		2022/9/30
96	図5-12		※5参照		2022/9/30

97	5 心臓の血管 1 行目	…上行大動脈の基部から出る左右2本の…	…上行大動脈の基部である大動脈洞から出る左右2本の…		2022/9/30
100	上から4～5行目	④大脳動脈輪：左右の前大脳動脈は前交通動脈で結ばれる。また、左右の後交通動脈は、脳底で内頸動脈系と椎骨・脳底動脈系を結ぶ。前交通動脈、…	④後交通動脈：左右の後交通動脈は、脳底で内頸動脈系と椎骨・脳底動脈系を結ぶ。左右の前大脳動脈は前交通動脈で結ばれる。前交通動脈、…		2022/9/30
100	2) 鎖骨下動脈 3 行目	…鎖骨下動脈は、頸部、脳、肩、胸部など体幹に枝を与えるとともに、上肢の動脈の…	…鎖骨下動脈は、頸部、脳、胸部など体幹に枝を与えるとともに、肩や上肢の動脈の…		2022/9/30
111	3) 下肢の皮静脈 4行目	…小伏在静脈は足背の外側部の血液を、外果の後ろを通過して膝窩…	…小伏在静脈は足背の外側部から外果の後ろを通過して膝窩…		2022/9/30
111	同 6行目	…深静脈は、動脈に伴行して大腿静脈に集まり、鼠径靭帯の下を通過して…	…深静脈は、動脈に伴行して大腿静脈に集まる。大腿静脈は鼠径靭帯の下を通過して…		2022/9/30
112	上から2行目	…リンパ小節があり、二次小節がみられ、その中心は抗原刺激に応じて…	…リンパ小節があり、その中心は抗原刺激に応じて…		2022/9/30
112	上から5行目	…の間隙であるリンパ洞からなる。リンパは輸入リンパ管からリンパ節に入り、リンパ洞を通り抜け、…	…の間隙である髄洞からなる。リンパは輸入リンパ管からリンパ節に入り、髄洞や辺縁洞といったリンパ洞を通り抜け、…		2022/9/30
113	図5-29		※6参照		2022/9/30
第6章					
119	1 消化器系の構成 1行目	…飲食物を咀嚼し、食道から胃や腸に送って…	…飲食物を咀嚼、嚥下し、食道から胃や腸に送って…		2022/9/30
120	(1) 粘膜上皮 1 行目	…上皮組織の層である。…	…上皮組織の層のことである。…		2022/9/30
122	1) 口唇 6～7行 目	…浅い溝がある。この部分は、胎児期の鼻隆起と…	…浅い溝がある。この溝の境界は、胎児期の鼻隆起と…		2022/9/30
125	上から1～2行目	葉状乳頭と有郭乳頭には味覚の受容装置である味蕾が多数存在するが、茸状乳頭には数個の味蕾しか認められない。味蕾は…	茸状乳頭、葉状乳頭、有郭乳頭には味覚の受容装置である味蕾が存在する。味蕾は…		2022/9/30
126	2 咽頭 1～2行目	…後方は頸椎に接する。前方は…（中略）…食道に続く。鼻腔から吸い込まれる空気…	…後方は頸椎および深頸筋に接する。前方は…（中略）…食道に続く。側方は総頸動脈、内頸静脈に接している。鼻腔から吸い込まれる空気…	行数調整に伴い、 図6-8を縮小	2022/9/30
126	2 咽頭 9行目	いんとうぶ	こうとうぶ	喉頭部のルビ訂正	2022/9/30
第7章					
141	図7-3		※7参照		2022/9/30
141	2 副鼻腔 6行目	…蝶形骨洞は鼻腔の後上方に開く。…	…蝶形骨洞は鼻腔の後上方にある。…		2022/9/30
141	3 咽頭 2～4行目	…空間である。咽頭の後面は椎前筋膜を介して脊柱および深頸筋に接し、側面は総頸動脈・内頸静脈に接している。咽頭腔は、上咽頭（咽頭鼻部）、中咽頭（咽頭口部）、下咽頭（咽頭喉頭部）の3部に区別される。	…空間である。咽頭腔は、咽頭鼻部（上咽頭）、咽頭口部（中咽頭）、咽頭喉頭部（下咽頭）の3部に区別される。		2022/9/30
142	4 喉頭 2～3行目	…役割をもつ。第4～6頸椎の高さにある頸部の正中部には、…	…役割をもつ。頸部の正中部には、…		2022/9/30
142	4 喉頭 7行目	…著しい器官である。男性の咽頭は、…	…著しい器官である。男性の喉頭は、…		2022/9/30

143	1) 喉頭軟骨 1行目	いんとうなんこつ	こうとうなんこつ	喉頭軟骨のルビ訂正	2022/9/30
145	6 肺 末尾に2) 肺小葉より文章移動	…左肺は上・下の2葉に区別される.	…左肺は上・下の2葉に区別される. 右心室から二酸化炭素の多い血液を肺に送るのが肺動脈であり、肺動脈は気管支に沿って分枝し、肺胞の毛細血管網をつくる。そのうち、再び肺静脈となって肺門に達し、肺から酸素に富む血液を左心房に送る。 気管支とその枝には栄養が必要なので、上記の血管系とは別に、数本の細い気管支動脈（胸大動脈の枝）が分布している。		2022/9/30
145	2) 肺小葉 5~6 行目	…細気管支では増加するが、呼吸細気管支になると弾性線維が次第に平滑筋に代わる。…	…細気管支では増加する。しかし、呼吸細気管支になると弾性線維が平滑筋に代わって次第に増加する。…		2022/9/30
145	同 9~10行目	…気管支腺も消失する。気管支とその枝には酸素と栄養が必要なので、上記の血管系とは別に、数本の細い気管支動脈（胸大動脈の枝）が分布している。	…気管支腺も消失する。	赤字部分、一部修正して6 肺の末尾に移動。	2022/9/30
146	上から1~3行目	右心室から二酸化炭素の多い血液を肺に送るのが肺動脈であり、肺動脈は気管支に沿って分枝し、肺胞の毛細血管網をつくる。そのうち、再び肺静脈となって肺門に達し、肺から酸素に富む血液を左心房に送る。		赤字部分、6 肺の末尾に移動。	2022/9/30
148	図7-11		※8参照		2022/9/30
第9章					
156	2) 腎小体 4行目	…輸入細動脈と輸出細動脈の間には結合組織が…	…輸入細動脈と輸出細動脈の間から糸球体の毛細血管の間には結合組織が…		2022/9/30
158	上から1行目	…り、輸出細動脈として糸球体を…	…り、毛細血管網をつくり、そこから輸出細動脈として糸球体を…		2022/9/30
158	2 尿管			(図9-5, 6) を3 膀胱に移動	2022/9/30
158	同 2行目	腎盂	腎盂		2022/9/30
159	上から2行目	膀胱は尖（頭）・体・底の3部に区別される。膀胱の壁は、粘膜、筋層、…	膀胱の壁は、粘膜、筋層、…		2022/9/30
159	上から10行目	…胱が充満してもほとんど伸展しない。	…胱に尿が充満してもほとんど伸展しない。		2022/9/30
第10章					
163	図10-4		※9参照		2022/9/30
163	(4) 精液 3行目	…精囊から分泌される強いアルカリ性の…	…精囊から分泌されるアルカリ性の…		2022/9/30
164	図10-5		※10参照		2022/9/30
165	1 卵巣 1~3行目	卵巣は卵円形の器官で、骨盤腔内で子宮の両側に1対ある。固有卵巣索により子宮に、卵巣提索で骨盤壁に吊り下げられている。また、卵巣間膜は子宮広間膜の背面に続く。	卵巣は卵形の器官で、子宮の両側に1対あり、卵巣提索により骨盤壁に吊り下げられている。また、卵巣は固有卵巣索により子宮につながる。		2022/9/30
166	図10-7		※11参照		2022/9/30

166	上から2～5行目	…黄体とよばれるようになる。卵子が受精して子宮内膜に着床すれば、黄体は妊娠黄体として維持される。黄体からは黄体ホルモン（プロゲステロン）が分泌される。これは妊娠を維持するのに必要なホルモンであり、妊娠の前半に黄体を除去すると…	…黄体とよばれるようになる。黄体からは黄体ホルモン（プロゲステロン）が分泌される。これは妊娠を維持するのに必要なホルモンである。卵子が受精して子宮内膜に着床すれば、黄体は妊娠黄体として維持される。妊娠の前半に黄体を除去すると…		2022/9/30
167	上から7行目	…内膜は、線毛をそなえる単層円柱上皮によっておおわれている。…	…内膜は、単層円柱上皮によっておおわれている。…		2022/9/30
第11章					
173	5 脳室と脳脊髄液 1行目	脳の発生過程で生じる神経管は、一部の内腔は拡張して、脳室…	脳の発生過程で生じる神経管の内腔は拡張して、脳室…		2022/9/30
173	6 脳の血管 1～8行目	脳を栄養する動脈は内頸動脈と椎骨動脈の2系統からなる。内頸動脈は前大脳動脈と中大脳動脈に分かれる。左右の前大脳動脈は脳底部で前交通動脈により結ばれる。 左右の椎骨動脈は…（中略）…後大脳動脈は内頸動脈と結ばれる。 左右の内頸動脈と椎骨動脈は脳の下面で互いに吻合し、大脳動脈輪（ウィリス動脈輪）を形成する。	脳を栄養する動脈は内頸動脈と椎骨動脈の2系統からなる。左右の内頸動脈と椎骨動脈は脳の下面で互いに吻合し、大脳動脈輪（ウィリス動脈輪）を形成する。内頸動脈は前大脳動脈と中大脳動脈を分枝する。左右の前大脳動脈は脳底部で前交通動脈により結ばれる。 左右の椎骨動脈は…（中略）…後大脳動脈は内頸動脈と結ばれる。		2022/9/30
174	上から4行目	…前根と後根は合流して一本の脊髄神経と…	…前根と後根は合して一本の脊髄神経と…		2022/9/30
175	図11-7		※12参照		2022/9/30
177	2 脳幹 2行目	…は間脳を含むこともある。	…は間脳を含むこともある。脳幹の背側中央部には、網様体とよばれる構造があり、まばらにある神経細胞は長い軸索と樹状突起をもち、それらが網状に広がっている。身体からの感覚情報や、運動皮質からの運動情報が送られてくる部位であり、運動機能の調節にもかかわる。睡眠や覚醒のレベルの制御、呼吸および循環の制御にも関与しており、生命維持に不可欠な機能を担っている。	赤字部分を追加	2022/9/30
178	4 間脳 3～4行目	…視床の後ろにある内側膝状体と外側膝状体は、それぞれ聴覚と…	…視床の尾側部には内側膝状体と外側膝状体とよばれる2対の隆起があり、それぞれ聴覚と…		2022/9/30
180	図11-18, 19		※13参照		2022/9/30
182	2 求心性伝導路 冒頭部分	1) 体知覚路	求心性伝導路には、皮膚や筋などからの体性感覚の伝導路と、視覚や聴覚などの特殊感覚の伝導路がある。 1) 体性感覚の伝導路 頭頸部、四肢、体幹の体性感覚は脊髄神経の後根を経て脊髄に伝えられ、脊髄視床路と後索路により上位の中枢に送られる。		2022/9/30
183	④滑車神経	…上斜筋を支配する運動神経である。	…上斜筋を支配する運動神経。		2022/9/30
183	⑤三叉神経	…顔面と頭部の知覚神経と、咀嚼筋を支配する運動神経からなる。	…顔面と頭部の知覚神経であるとともに、下顎神経は咀嚼筋を支配する運動神経をもつ。		2022/9/30

184	⑧内耳神経	…前庭から出て、後者は <b>内耳</b> の蝸牛から出ている。	…前庭から出て、後者は蝸牛から出ている。		2022/9/30
第12章					
192	下から9行目	…位を視神経乳頭といい、視細胞が存在しないため光を感じない。 <b>視神経円板</b> のやや外側に…	…位を視神経乳頭 ( <b>視神経円板</b> ) とい、視細胞が存在しないため光を感じない。視神経 <b>乳頭</b> のやや外側に…		2022/9/30
192	下から3行目	…内側部にある視神経乳頭 ( <b>視神経円板</b> ) は視神経の進入部に…	…内側部にある視神経乳頭は視神経の進入部に…		2022/9/30
196	図12-5		※14参照		

図表

※1 以下の図への差し替えをお願いいたします(胸部の名称訂正)。

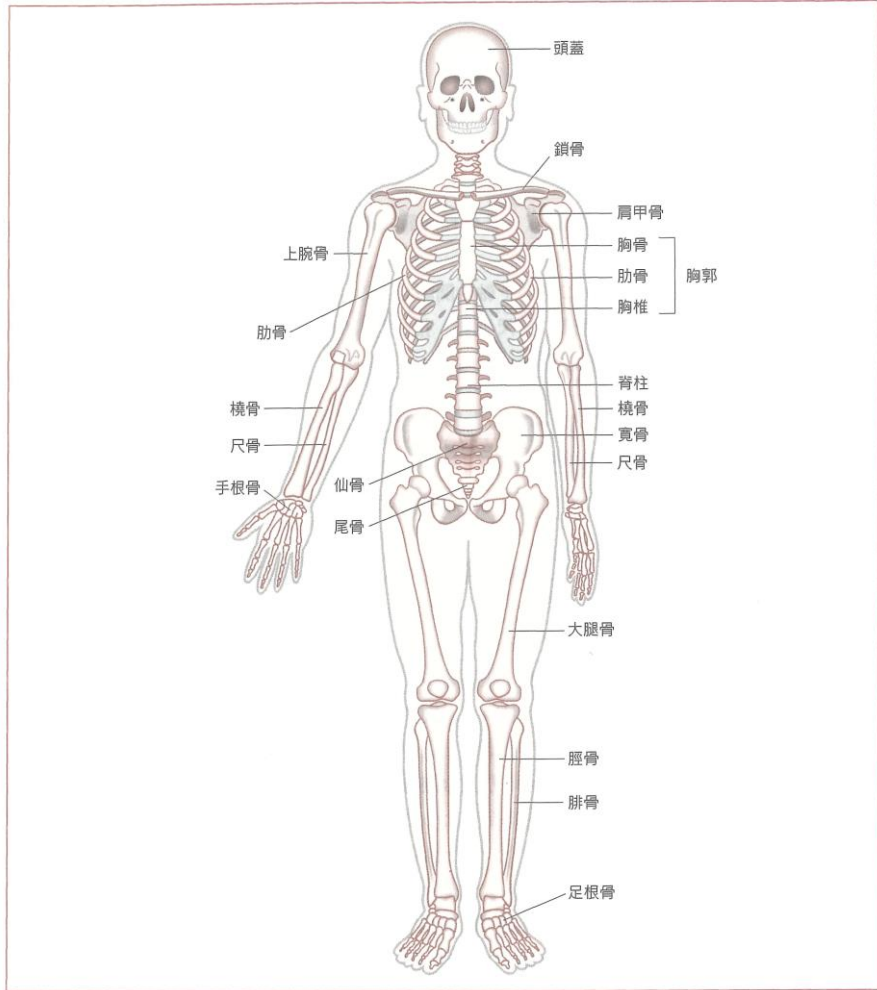


図 3-3 全身の骨格 (前面)

※2 以下の図への差し替えをお願いいたします(胸部、腰部の名称訂正, 引き出し線修正).

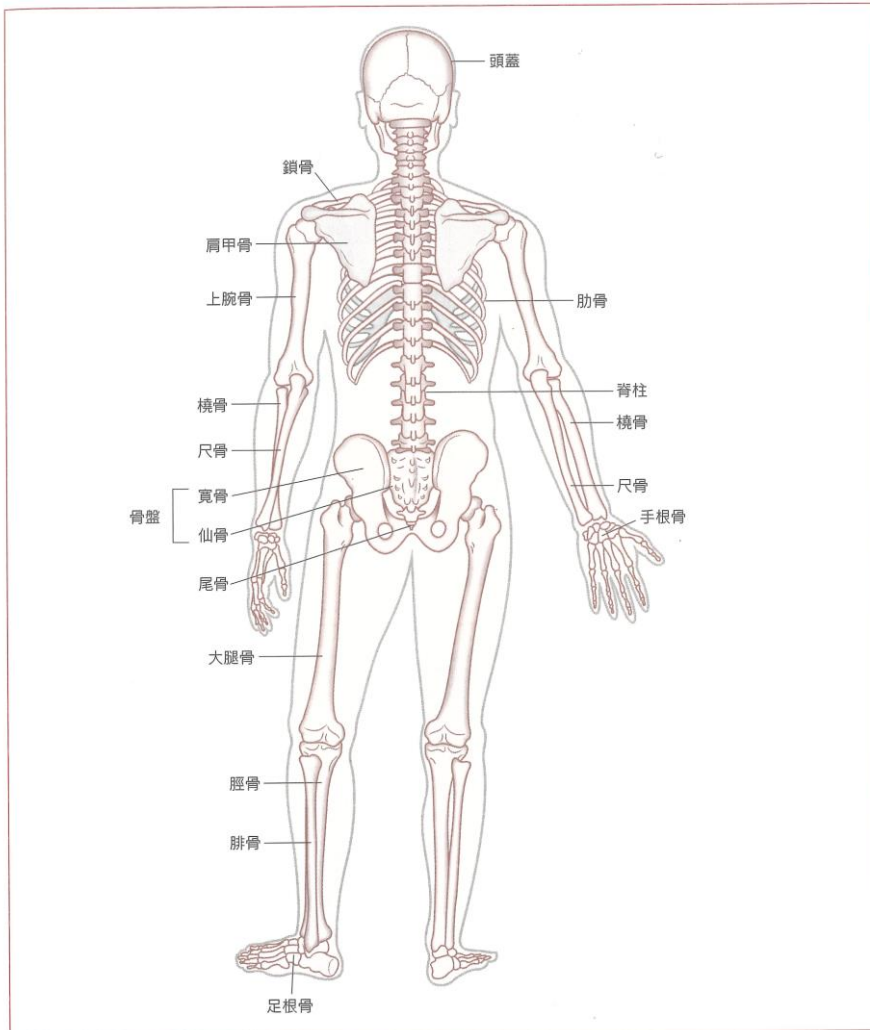


図 3-4 全身の骨格 (後面)

※3 以下の図への差し替えをお願いいたします(右正円孔追加, 一部矢印修正).

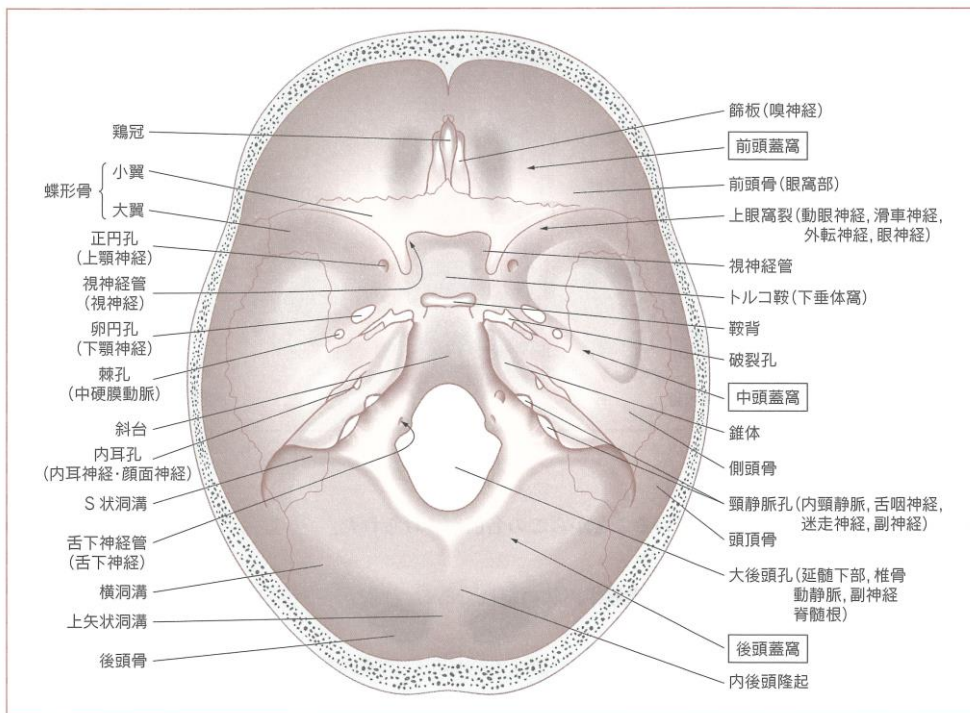


図 3-7 内頭蓋底

※4 以下の図への差し替えをお願いいたします(下顎頭を関節突起に訂正).

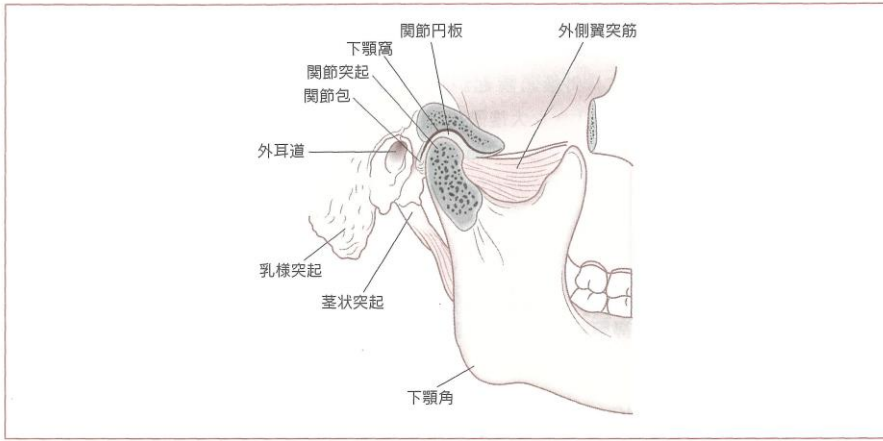


図 3-11 顎関節

※5 以下の図への差し替えをお願いいたします(肺動脈弁の形状を訂正).

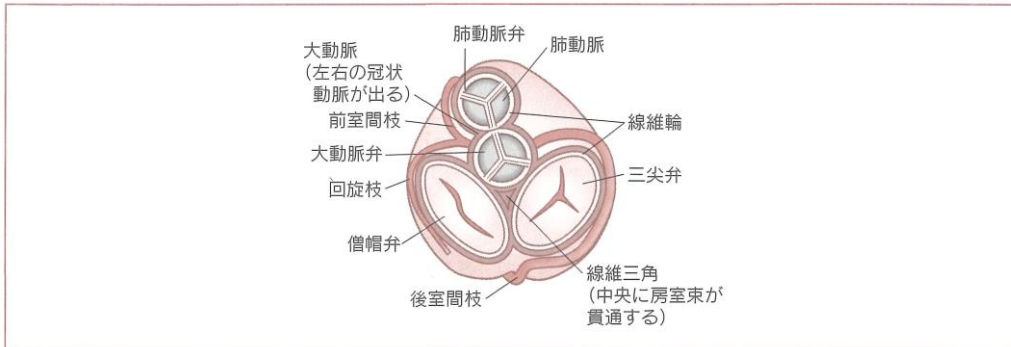


図 5-12 心臓の弁

※6 以下の図への差し替えをお願いいたします(引き出し線, 名称を一部訂正).

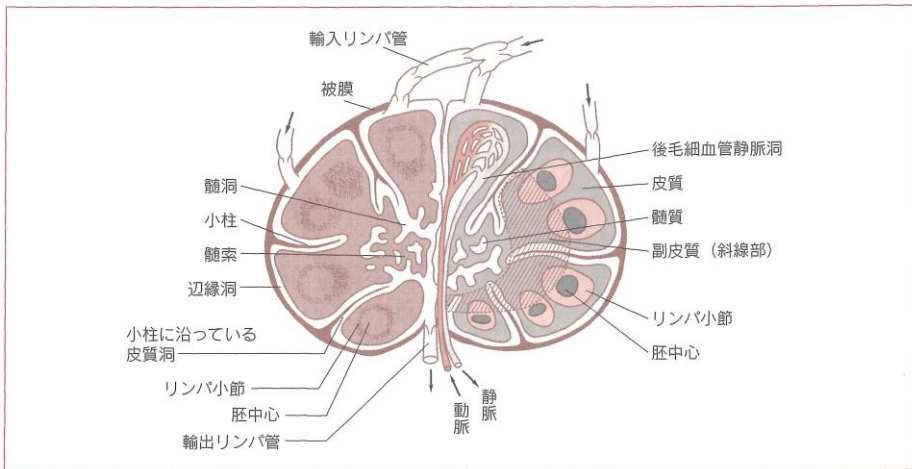


図 5-29 リンパ節

※7 以下の図への差し替えをお願いいたします(口蓋垂, 口蓋扁桃を訂正).

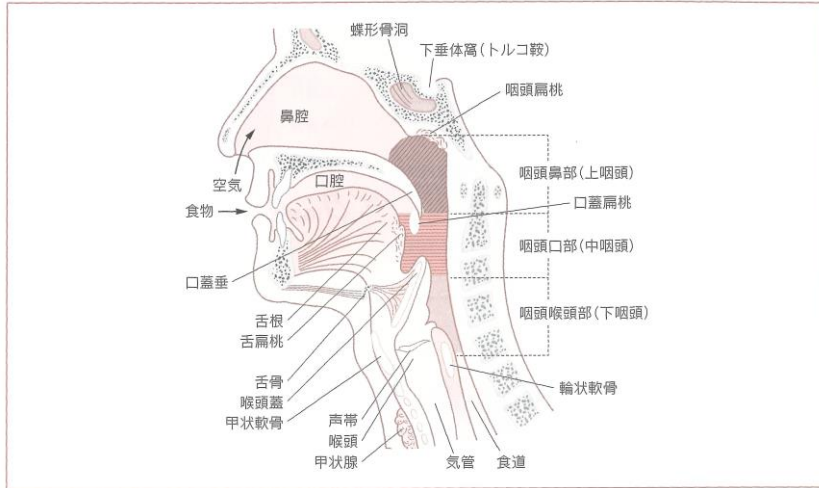


図 7-3 顔面・咽頭の正中断面

※8 以下の図への差し替えをお願いいたします(上図：縦隔の引き出し線修正, 下図：図の天地左右を反転, 図説追加).

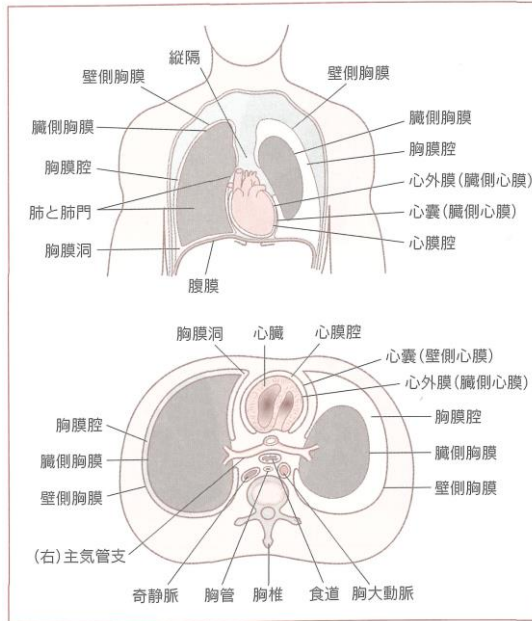


図 7-11 胸膜, 心膜, 縦隔  
左肺は, 胸膜腔に空気が入っている (気胸).

※9 以下の図への差し替えをお願いいたします(左図：外尿道括約筋, 球海綿体筋, 坐骨海綿体筋を引き出し線とともに削除).

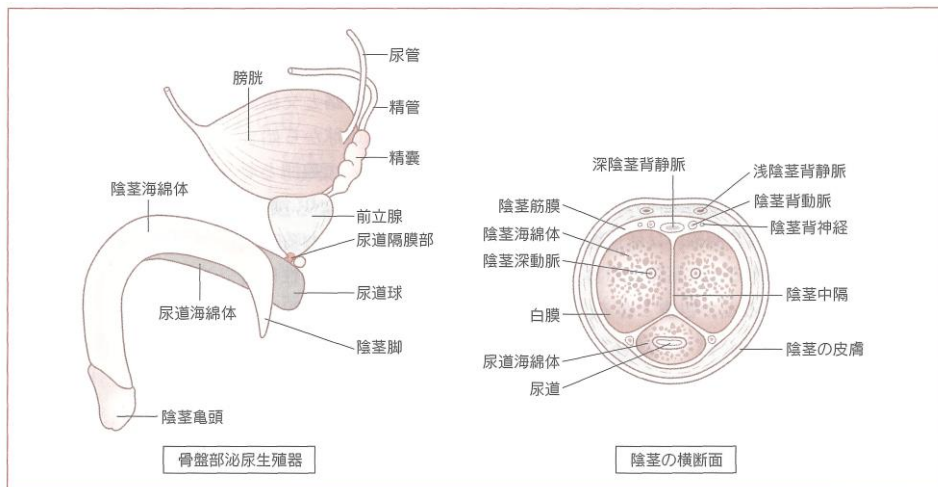


図 10-4 骨盤部泌尿生殖器 (左方から見る) と陰茎の横断面



※10 以下の図への差し替えをお願いいたします(図dの色を一部修正).

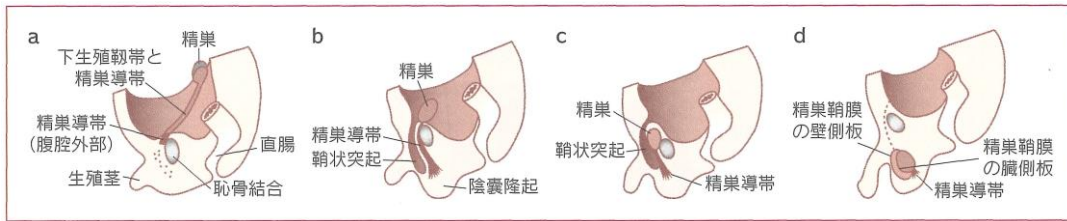


図 10-5 精巣下降

a: 胎生 2 カ月. b: 胎生 3 カ月中頃. 体腔をおおう腹膜が陰嚢隆起内に膨出し, そこで鞘状突起 (精巣鞘膜) を形成する.  
c: 胎生 7 カ月. d: 出生直後.

※11 以下の図への差し替えをお願いいたします(卵胞の細部を修正).

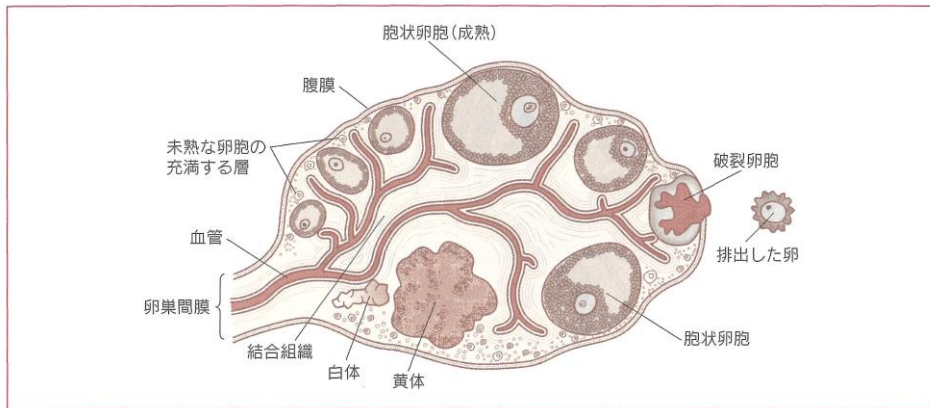


図 10-7 卵巣の断面 (半模式図)

※12 以下の図への差し替えをお願いいたします(図タイトル, 図を全面改訂).

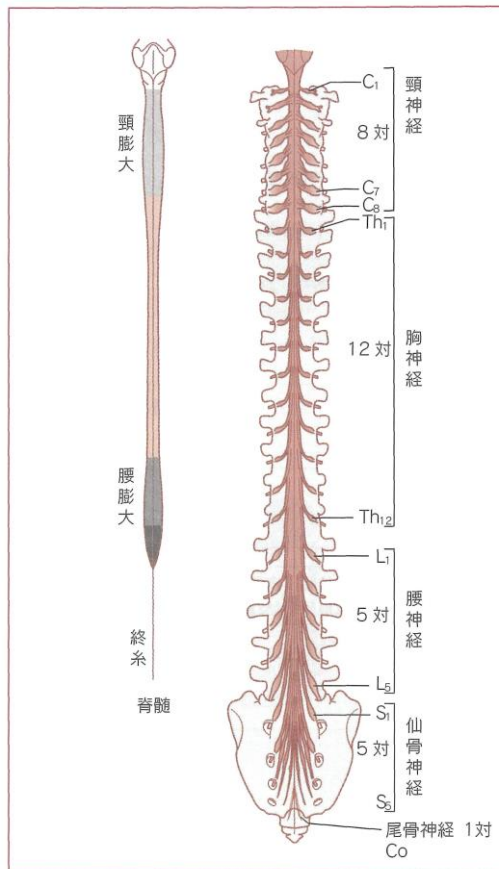


図 11-7 脊髓と脊髄神経

※13 以下の図への差し替えをお願いいたします(レイアウトを調整).

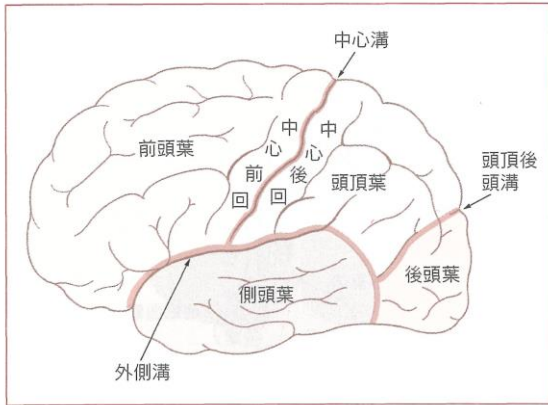


図 11-18 大脳の外側面

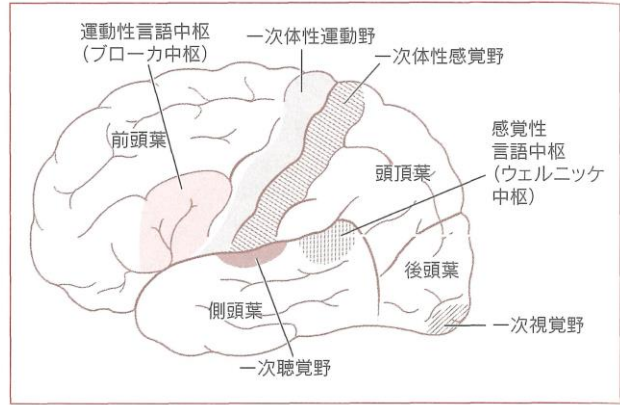


図 11-19 大脳の外側面の主な機能の領域

※14 以下の図への差し替えをお願いいたします(蝸牛を蝸牛管に訂正).

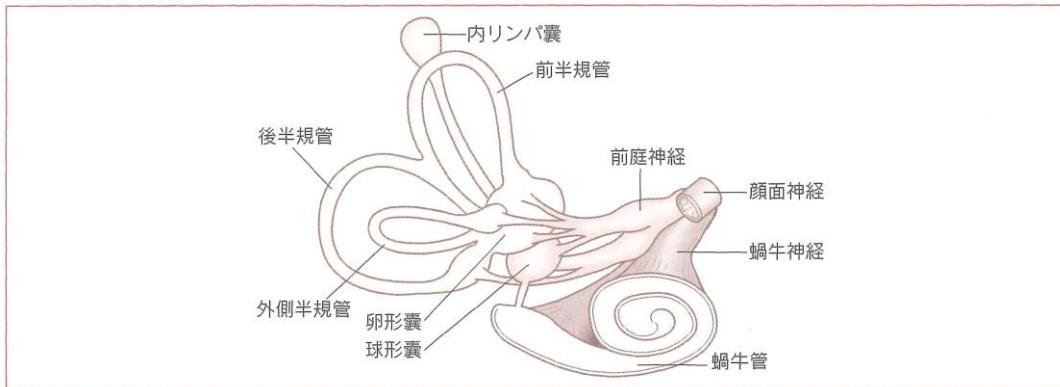


図 12-5 平衡聴覚器と脳神経との関係